

第38回 触媒学会若手会「夏の研修会」

主催 触媒学会（若手会）

会期 2017年8月2日(水)14:00(受付開始 13:30)～8月4日(金)11:30頃

会場 KKR ホテルびわこ（〒520-0105 滋賀県大津市下阪本 1-1-1）

TEL : 077-578-2020, URL : <http://www.kkrbiwako.com/>

会場へのアクセス : JR唐崎駅（湖西線）から徒歩12分

趣旨 触媒学会若手会では滋賀県のKKRホテルびわこで今年も「夏の研修会」を開催します。この研修会では触媒研究の第一線でご活躍中の先生方をお招きし、ご講演をしていただきます。また、学生発表セッションでは、ポスター発表に加え、口頭発表（発表10分、討論5分）も行います。ポスター発表に関しましては、PDや若手研究者からの発表も受け付けます。尚、学生発表者を対象に参加者全員の投票による優秀発表者の表彰も行いますので、両発表セッションへの積極的な参加をお待ちしております。学生・若手研究者を対象とした「夏の研修会」は、講演、討論を通じて、貴重な知見を得ることができるだけでなく、日頃交流の少ない他大学の学生との親睦を深める貴重な機会にもなると思いますので、みなさま奮ってご参加下さい。

プログラム予定（詳細は、触媒学会若手会HP上に後日掲載いたします。）

第一日目 8月2日（水）	第二日目 8月3日（木）	第三日目 8月4日（金）
13:30 受付	9:00-12:30 口頭発表	9:00-11:10 講演 ⑤～⑥
14:00-17:20 講演 ①～③	13:30-14:30 講演 ④	11:30頃 解散
20:00 ポスター発表、懇親会	午後 フリータイム	
	20:00 ポスター発表、懇親会	

（講演予定の先生方）

- ・江口 浩一 先生（京都大学 工学研究科）
「固体酸化物形燃料電池の開発と燃料適応性」
- ・片田 直伸 先生（鳥取大学大学院 工学研究科）
「固体酸触媒」
- ・松岡 雅也 先生（大阪府立大学大学院 工学研究科）
「多孔性金属錯体(PCP/MOF)の示す触媒作用」
- ・水垣 共雄 先生（大阪大学大学院 基礎工学研究科）
「バイオマス資源からの有用化成品合成を指向した固体触媒の開発」
- ・館山 佳尚 先生（物質・材料研究機構 界面計算科学グループ）
「第一原理計算で界面の酸化還元・酸塩基過程を探る」
- ・稲垣 伸二 先生（株式会社豊田中央研究所）
「メソポーラス材料を利用した人工光合成の構築」

参加定員 90名

参加費 学生 ¥17,000, 一般 ¥25,000（参加費、宿泊費込みの値段です。）当日お支払い下さい。口頭ならびにポスター発表をされる学生の方は¥2,000引きです。一泊のみの参加の場合、一泊分¥6,000引きとします。

参加申込締め切り 6月23日（金）

要旨締め切り 6月30日（金）

参加申込方法 （研究室単位で構いません）氏名，学年，性別，所属，連絡先（E-mail・電話），参加資格（一般，学生），発表（口頭，ポスター発表）の有無を明記してE-mailにて下記までお申込み下さい。発表をされる方には簡単な要旨を作成して頂きます。尚，ご参加を予定されている方は，早めの申込みをお願いします。

申込みおよび問合せ先

堀内 悠 大阪府立大学 大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 松岡研究室

Tel: 072-254-9288

E-mail: horiuchi@chem.osakafu-u.ac.jp

詳細については触媒学会若手会ホームページ(<http://www.shokubai.org/edu/wakate/index.php>)も併せてご覧ください。